



「知の人間」 附属図書館長 植山 俊宏

「知の人間」、この場合、「人間」はジンカンと読みたい。「人間^{じんかん}到^とる^{ところ} 処^せ 青山^{せいざん}あり」（幕末の僧釈月性の詩句）や、「人間^{じんかん}五十年^{ごじゅうねん}、下天^{げてん}（天界の一つ）のうちを比ぶれば」（信長が本能寺の変に際して唱えて舞ったことで有名な詩句。先般の「麒麟が来る」ではこのシーンが描かれず話題になった）などのように人の世とか、世間とかという意味になる。空間、時間、人間を三位一体的に考え、「知」というキーワードで括ると、知の時空間として存在する一つの社会ということになるだろうか。

旧来の図書館は、静謐で蔵書に満ちた知の時空間として捉えられ、保たれていた。したがって、それを利用する人はその経験則に従うことが求められ、静寂の空間を守り、知を求道する時間を過ごすという知的活動を行わなければならなかった。知の巨大として聳える城、図書館に入るためには知の作法が必要だったのである。漱石の「こころ」、綾崎隼の小説、有川浩の「阪急電車」などの舞台となっている図書館はこの流儀に従うものだ。

新しい図書館を考えたい。というより、これは未然形ではなく已然形、すでに然りのありようである。歓声が満ちる図書館というわけにはいかないが、部屋の使い方次第ではそのような時空間もありうる。グループワーク用の部屋ではディスカッションが滾ることもあるし、展示室では感嘆の声が上がるこ

ともある。従来の図書と利用者の関係という細く小さな関係の追求ではなく、図書館という知的時空間をどうすれば在学生、卒業生、地域の方々の知のセンターとして活性化させられるか、力動化させられるかを求めていきたい。

昨年度は世界全体がコロナ禍に見舞われ、人々は静粛が要求され、息をひそめなければならなかった。むろん、図書館も例外ではなかった。今年はその一年間をエネルギーの充填期間ととらえ、蓄えたエネルギーが発揮できる知的時空間を具現化していきたい。

鼓腹撃壤^{こふくげきじょう}という言葉がある。古代中国の伝説上の皇帝堯が自分の治世がうまくいっているかを確かめに、変装して市井に出てみると、民が腹をぽんぽこと打ち、地面を足でたんたんとリズムをとって踊り回って、太平の世を楽しんでいたという。これはあくまでたとえであるが、図書館に利用者が踊るように動き回ること、歌うように満ち溢れることが理想の姿であり、それが私の願いである。図書館の運営に関わる関係者の尽力、創意工夫を支えるために、図書館を利用する皆さんの希望を叶えるために、微力ながら尽くしていきたいと考えている。その結果が、躍動する「知の時空間」としての「知の人間」ということになればこれに勝る喜びはない。



新入生のみなさんへ

ご入学おめでとうございます。みなさんの大学生活が豊かなものとなるよう、図書館職員一同、心からお祈りしております。図書館は、正門からのメインストリートに面した4階建ての建物で、1階には学生課があります。まずは一度見に来てください！

ディスカッションゾーン
会話OK！大声にはご注意ください

北の2階には研修・セミナー室やラーニング commons があります。セミナー参加や模擬授業練習、IPC 提供 PC でのレポート執筆、様々な用途にお使いいただけます！



東館書庫4階

企画展示室

学生の皆さんでも利用できます。自分たちの作品の展示などに是非！

愛〜きゅんです〜展
美術領域専攻 美術・書道作品展 2021
4月16日（金）まで開催中！



南館1階はDVDや新聞、雑誌、小説、マンガ、絵本などがあります。気軽にのぞいてみてね！

西・南の2階にはシラバス図書や教科書などとともに閲覧席が並んでいます。自習、研究、レポート執筆の中心です。

大学生協側の出入口

学生課側の出入口

西の3・4階は書庫スペース。見晴らしよく研究がはかどります。

予約制！図書館ツアー・講習会に参加しよう！

図書館ではさまざまな講習会を、4～5月中予約制（各回3名程度上限）で開催します。レポート・論文を執筆する前に、図書館職員から施設・サービス・資料の利用方法を聞いてみませんか？ご参加お待ちしております！

【申込方法】氏名・専攻・希望講座・希望日時（曜日・時限（平日9:00～17:15））を明記の上 library@kyokyo-u.ac.jp 宛に前日までにご連絡ください。調整の上、いただいたメールアドレスに開催日時を連絡いたします。

【集合場所】附属図書館カウンターもしくは Microsoft Teams

詳細は、ホームページやポスターで！

予約制！

図書館ツアー・講習会

図書館ではさまざまな講習会を、4～5月中予約制（各回3名程度上限）で開催します。レポート・論文を執筆する前に、図書館職員から施設・サービス・資料の利用方法を聞いてみませんか？ご参加お待ちしております！

【実施講座】

各回25分程度

- ・図書館ツアー…まずは館内を歩いてみよう！
- ・レポート・論文資料収集法【データベース検索編】…資料収集に便利なデータベースを知ろう！
- ・レポート・論文資料収集法【日本語文献検索・入手編】…論文の資料集めをしよう！
- ・レポート・論文資料収集法【知外文献検索・入手編】…海外の文献を集めよう！

【申込方法】

氏名・専攻・希望講座・希望日時（曜日・時限（平日9:00～17:15））を明記の上 library@kyokyo-u.ac.jp 宛に前日までにご連絡ください。調整の上、いただいたメールアドレスに開催日時を連絡いたします。※レポート・論文資料収集法は Microsoft Teams の参加も相談の上、受け付けいたします。

【集合場所】

附属図書館カウンターもしくは Microsoft Teams



京都教育大学附属図書館

ブックハンティングコーナー

昨年度実施した Web ブックハンティングで、学生さんに選んでもらった本を展示しています。

【場所】 附属図書館 1階渡り廊下

【期間】 開催中～5月31日(月)



リクエストと投票で話題の本を読もう！

学習研究以外のリクエスト本や話題の本を一定期間掲示し、皆さんの投票で購入する本を決定する企画をしています！どんどん参加してください！（リクエストは随時受付中です）

4月の投票期間は

4月1日(木)～4月17日(土)

※結果によっては購入できないこともあります。

※学習研究目的のものは原則として購入しています。

工事完了のお知らせ

3月9日(火) 附属図書館
西館2階、南館1階に書架

・照明増設工事を行い、無事完了いたしました。ご協力ありがとうございました。今後資料の移動を行ってまいりますので、見当たらない資料などございましたらカウンターにお尋ねください。



児童書コーナー (南館1階)



学生による絵本のよみきかせ

★しばらくお休みです

今月の絵本カード
(学生作)

『どうそいす』

作：香山 美子

絵：柿本 幸造

出版社：ひさかたチャイルド

※児童書コーナーにかわいいカードが飾られていますので、ぜひ見に来てください。



附属図書館

在学生アンケートの実施について

附属図書館では学生利用者の要望・評価を調査することを目的に利用者アンケートを行っております。

よりよい図書館にしていくため、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【調査方法】 アンケート用紙および Web フォーム

【対象】 本学に1年以上在籍している在学生全員

【配布方法】 用紙は在学生オリエンテーション時に配布および回収箱の近くに設置

【回収方法】 回収箱 (設置場所 図書館、オリエンテーション会場) および Web フォーム

【回収時期】 4月30日(金)まで

新型コロナウイルス感染拡大防止対策のための利用制限について

附属図書館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学内の利用に際して、一部利用方法を変更しております。

<予約制>

○研修・セミナー室1～3

○グループ学習室

<一部制限>

○ラーニングcommons

○グローバルスクエア

○リフレッシュラウンジ

○閲覧席

<図書館の利用に際しては、次の点にご留意ください>

○発熱、咳などの症状のある方、体調の悪い方は入館をご遠慮ください。

○入館の際は、アルコール消毒や手洗い、咳エチケット等、感染防止対策をお願いします。

○常時換気、館内消毒、ソーシャルディスタンスを行っております。

利用方法等のお知らせは附属図書館ホームページ等にてお知らせします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

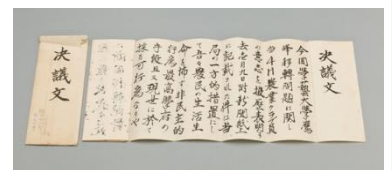


教育資料館 まなびの森ミュージアム

今月の逸品
(4・5月)

「決議文」

展示場所：図書館



教育資料館 まなびの森ミュージアム

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 平石 隆敏 (社会科学科 教授)

社会道徳と価値観の多様性

平石 隆敏

京都教育大学紀要 2021, No. 138, pp. 13-28

現代における社会道徳の可能性について考えるとき厄介なのは、実現されるべき「共通善」から出発するのは困難で、何らかの「価値観の多様性」を想定せざるをえないという点です。今回、紀要に掲載していただいたのは、この点についての覚書きのようなものです。ここでは論文の後半の「道徳的相対主義は価値観の多様性の問題を解決できない」という部分を紹介させていただきます。

道徳的相対主義とは「道徳的価値観は人それぞれで、それぞれがその人にとって正しい。だから自分の価値観を他人に押しつけてはならない」という考え方です。しかし実は二つの理由から、この道徳的相対主義を社会道徳の基礎とすることは困難なのです。

ひとつは論理的な難点です。道徳的相対主義は「道徳的価値の普遍性」を否定しながら、同時に「押しつけてはならない」という一つの普遍的価値を主張するという自己矛盾をかかえます。それは、「価値観の多様性は、多様性を認めない立場を一つの価値観として容認するか」という問題でもあります。

もうひとつは、もっと実際的な問題です。神の見えざる手による予定調和でも前提しないかぎり、道徳的相対主義は人々の価値や利害の対立や衝突を回避できませんし、それを和解させる術ももちません。なぜなら和解の仕方についても不一致を前提せざるをえないからです。つまり「みんなちがって、みんなイイ」の帰結は、終わりなき衝突にしかならないのです。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 138 号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUER)の森」<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/> に掲載されています。

開館日程 □9:00-21:00 ■9:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2021年4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

4/12 前期授業開始

4/19 春季長期貸出 返却期限日

※開館日程につきましては、変更となる場合がございますのでホームページをご確認ください。

2021年5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

●京都教育大学附属図書館ホームページ
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>

●携帯版 OPAC (QRコード) 
<https://tosh2.kyokyo-u.ac.jp/webopac/mobtopmnu.do>

京教図書館 News No.247 (2021年4月号)
発行日:2021年4月1日
編集発行:京都教育大学附属図書館
問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp

国立大学法人
京都教育大学
KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION